ポイント①

大久野保育園の三本柱
子育ち支援 子育て支援 地域社会貢献

※子育ち＝将来を自分らしく幸せに生きることができるようになるための最善の育ち方



全ては,子ども達が最善の育ち方ができるようにするために　【子どもの３S】
全ては,子どもたちの健やかな成長を保護者と一緒に見守るために　【保護者のSKR】
全ては,子どもたちが安心して遊べる、すくすく育つ地域社会になるために【地域社会のつぶ活】





子どもの３S

- 『したい』をかなえる
- 『生活力』を高める
- 将来への種まき

保護者のSKR

- 就労支援
- 子育て支援
- リフレッシュ（ストレス軽減）

地域社会のつぶ活

- 地域社会とのつながり
- ぶんかの継承・発展
- 地域社会の活性化

ポイント②

子どもらしい
子どもでいられる場
そこが大久野保育園。

１００人いれば１００通りの『らしさ』があります。
一人ひとりが自分らしくいられる場所が大久野保育園にはあります。
大人の目線の子どもらしさではなく、その子が持つ、その人らしさを追求します。激動の未来を生きていく子どもたち。自らの人生を主体的に、たくましく、豊かに生きてほしい。
そんな人に育つために種を蒔きます。







ポイント③

教育は有限、学びは無限
遊びから学びます。遊びの天才へ

『遊び』とは、本気で真剣に物事と関わる営みです。

遊びから学ぶために、教える一教えられるの関係(縦)ではなく、共に学び合える関係(横)をつくります。職員は伝える人。勇気づけと良い出しする人。子どもの気持ちをすくいとる人。だから『先生』ではなく『○○さん』と名前で呼び合います。友達みたいな関係ではありません。憧れの存在として、手本となる大人として、関係を築きます。











ポイント④

乳児期はゆるやかなケアワーク
（食事/着脱/排泄）担当制
幼児期は異年齢保育で
子どもたちで学び合います

乳児保育は０歳児は１対１。１歳児は３対１。
２歳児は３対１から６対１へ。
丁寧な関わり、専門的な関わりを通して
生活力を高めます。良好な愛着関係も作っていきます。
幼児保育は異年齢クラス。昔は普通にあった異年齢集団。
その中で、身につく思いやり、好奇心、忍耐力などなど。
子ども同士で育ちあえるようにしています。
室内でも戸外でも遊びが中心です。
だから、一斉保育や大人の都合保育を減らし、
子ども主体の保育にしています。
もちろん、就学に向けた取り組みもしっかり行います。





大好評！！
たけのこ組があります

- 親子保育園(親子で活動)
- 一時保育
- ママのリフレッシュタイム
- ﾁｬｲﾙﾄﾞｶｳﾝｾﾗｰ相談

ママ講師やプロの方々、
子育てサークル(ｻﾎﾟﾏﾏ等)
とコラボ企画満載！

詳しくはホームページ
または、TELで確認を。
042-597-2006